

肱川水系において「渇水対応タイムライン」を作成しました ～ 関係機関と連携し渇水への備えを強化 ～

- 肱川水系では、令和5年度に実施した渇水対応を踏まえ、今後肱川水系で発生する渇水リスクを軽減するため、関係機関が取るべき行動を時系列であらかじめ整理した「渇水対応タイムライン」を作成しましたのでお知らせします。なお、「渇水対応タイムライン」については、下記2つの会それぞれで作成しております。

【肱川渇水情報連絡会（肱川下流（鹿野川ダム下流））】

- 肱川の渇水時における肱川下流（鹿野川ダムより下流）の関係機関の情報の連絡及び水利使用の調整を円滑に行い、もって適切な水利使用の推進を図ることを目的に平成6年7月21日『肱川渇水情報連絡会』を設立。
- 令和5年度の渇水では、鹿野川ダムにおいて令和5年11月1日に貯水率0%まで水位が低下し、98日間継続する渇水を記録しており、渇水情報の共有や節水の呼びかけ等のため『肱川渇水情報連絡会』を開催してきました。
- 令和5年度の渇水を踏まえ「肱川下流（鹿野川ダム下流）渇水対応タイムライン」を策定します。

【野村ダム渇水調整会議】

- 野村ダムの渇水時における関係利水者間の水利使用の調整を円滑に行い、もって合理的な水利使用の推進を図ることを目的に平成25年8月29日『野村ダム渇水調整会議』を設立。
 - 令和5年度の渇水では、野村ダムにおいて令和5年11月17日に管理開始（昭和57年4月）以後最低貯水率となる約33%を記録しており、『野村ダム渇水調整会議』を開催し野村ダム管理開始後初の取水制限（かんがい用水）を実施しました。
 - 令和5年度の渇水を踏まえ「野村ダム渇水対応タイムライン」を策定します。
- 今後においては、『肱川渇水情報連絡会』及び『野村ダム渇水調整会議』がそれぞれの「渇水対応タイムライン」に基づきそれぞれの関係機関と連携し、適切に対応することによって、地域が一丸となって異常渇水に対応していきます。

【問い合わせ先】 ●：主な問い合わせ先

大洲河川国道事務所（河川に関すること） Tel：0893-24-5185(代)

副所長 高島 愛典（タカシマ ヤスノリ）（内742-204）

事業対策官 新川 和之（シンカワ カズユキ）（内742-208）

●河川管理課長 吉村 匡（ヨシムラ マサシ）（内742-331）

肱川ダム統合管理事務所（各ダムに関すること） Tel：0894-72-1211(代)

副所長 南本 秀行（ミナミモト ヒデユキ）（内744-204）

●管理課長 石丸 満久（イシマル ミツヒサ）（内744-331）

肱川下流（鹿野川ダム下流）渇水対応タイムライン

鹿野川ダム状況	行動開始基準 目安	取り組み		
		河川管理者（国）	河川管理者（愛媛県）	流域市町（大洲市、伊予市、砥部町、内子町） 松山発電工水
10日後に貯水率20% 又は貯留量600万m ³ を下回る予測が出た場合	EL. 74m前後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の開催【連絡会】 ・ 肱川水系の流況およびダム水位予想の共有 ・ 渇水時調査の確認（3事務所※） ・ 堆砂容量内貯留水利用要望の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 渇水情報の収集 ・ 庁内関係機関の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 連絡会情報共有 ・ （大洲市）鹿野川ダム環境容量0%になった場合の堆砂容量内貯留水利用の可能性検討
10日後に貯水率10% を下回る予測が出た場合	EL. 72m前後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の開催【連絡会】 ・ 肱川水系の流況およびダム水位予想の共有 ・ 渇水時調査計画（3事務所※） ・ 堆砂容量内貯留水利用要望の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 渇水情報の収集 ・ 庁内関係機関の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 連絡会情報共有 ・ （大洲市）堆砂容量内貯留水利用の要望の有無回答 ・ （大洲市）渇水対策本部設置
堆砂容量内貯留水利用の要望有りの場合				<ul style="list-style-type: none"> ・ 各利水者から河川管理者（四国地方整備局長）へ堆砂容量内貯留水利用の要請
10日後に鹿野川ダムの貯水率が0%になる予測がでた場合	EL. 69.5m前後	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の開催【連絡会】 ・ 肱川水系の流況およびダム水位予測の共有 ・ 渇水時調査計画（3事務所※） ・ 渇水による影響把握を関係機関に依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 渇水情報の収集 ・ 庁内関係機関の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 連絡会情報共有 ・ （大洲市）上水、工水の取水調整
鹿野川ダムの貯水率が0%になる予測が出た場合		<ul style="list-style-type: none"> ・ （5日前）渇水影響調査実施 ・ （2日前）堆砂容量内貯留水放流の開始予定日や放流量等を連携、放流開始時の水質観測体制を確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 渇水情報の収集 ・ 庁内関係機関の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 連絡会情報共有 ・ 住民への水資源の啓発 ・ 節水の呼びかけ広報
鹿野川ダムの河川環境容量が枯渇		<ul style="list-style-type: none"> ・ 肱川渇水対策支部を設置 ・ （堆砂容量内貯留水要望有りの場合）堆砂容量内貯留水の放流開始 ・ 渇水影響調査実施 ・ 渇水情報連絡会の開催【連絡会】 ・ 肱川水系の流況及びダム水位予測の共有 ・ 渇水影響調査結果の共有 ・ 関係機関の被害等の有無確認 ・ 道路情報表示板による節水呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 渇水情報の収集 ・ 庁内関係機関の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渇水情報連絡会の参加 ・ 連絡会情報共有 ・ 節水の呼びかけ強化 ・ 渇水被害情報収集、広報 ・ 使用者への節水調整

非洪水期(10/16～6/15)：河川環境容量2,970万m³の際、600万は20.2%

洪水期(6/16～10/15)：河川環境容量1,810万m³の際、600万は33.1%

当該タイムラインは想定最大渇水シミュレーションに基づき非かんがい期に鹿野川ダムが枯渇するシナリオで作成。

※3事務所：大洲河川国道事務所、肱川ダム統管理事務所、山鳥坂ダム工事事務所

野村ダム渇水対応タイムライン

野村ダム 利水貯水率	渇水の状況	注意 喚起 レベル	取り組み			
			ダム管理者（国）・河川管理者（愛媛県）	水利用者（南予水道、南予用水、倉之子堂用水）	愛媛県・西予市	肱川上流漁業協同組合
100% ～ 60%	渇水発生前	平常時	<ul style="list-style-type: none"> ○適正なダム管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢適正な利水補給、定期水質調査 ➢不法投棄、水質異常に係る巡視 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢気象情報確認、ダム貯水率等発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○適正な施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢取水、送配水施設等の点検、整備 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○水資源の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ➢県HP等による啓発 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ➢漁業関係者等の利用実態の把握 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認
60% ～ 40%	自主節水の呼びかけ	渇水調整期	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会開催による情報連絡～渇水調整会議の開催 ➢渇水対策支部設置 ○適正なダム管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢適正な利水補給、定期水質調査 ➢不法投棄、水質異常に係る巡視 ➢河川状況調査（瀬切れ、水質） ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢気象情報確認、ダム貯水率等発信 ➢情報表示板、SNS等を活用した節水呼びかけ ➢各種イベントでの節水の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○適正な施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢取水、送配水施設等の点検、整備 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢自主節水の協力要請 ➢各種イベントでの節水の呼びかけ ➢関係事業者への情報提供、連絡調整 ・水使用者の必要量等の確認 ・取水量制限の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢広報車、防災無線、広報誌、SNS等を活用した節水呼びかけ ➢各種イベントでの節水の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○利用実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ➢漁業関係者等の利用実態の把握 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認
40% ～ 10%	取水制限の実施	異常渇水期	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会開催による情報連絡～渇水調整会議の開催 ➢渇水対策支部設置 ○適正なダム管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢適正な利水補給、定期水質調査 ➢不法投棄、水質異常に係る巡視 ➢河川状況調査（瀬切れ、水質） ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢気象情報確認、ダム貯水率等発信 ➢情報表示板、SNS等を活用した節水呼びかけ ➢ダム湖状況調査（濁水、景観、貯水池利用） ➢ダムの堆砂容量内貯留水活用の可能性に係る調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○適正な施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢取水、送配水施設等の点検、整備 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢ダムの堆砂容量内貯留水活用の検討、調整 ➢他水系からの水融通の検討、調整 ➢関係事業者への情報提供、連絡調整 ・水使用者の必要量等の確認 ・取水量制限の検討、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢活用できる補助事業の検討、調整 ➢他水系からの水融通の検討、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ➢漁業関係者への情報提供 ○利用実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ➢漁業関係者等の利用実態の把握 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認
10% ～ 0%	異常渇水等の非常事態	非常事態	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会開催による情報連絡～渇水調整会議の開催 ➢渇水対策支部設置 ○適正なダム管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢河川状況調査（瀬切れ、水質） ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢気象情報確認、ダム貯水率等発信 ➢情報表示板、SNS等を活用した節水呼びかけ ➢ダム湖状況調査（濁水、景観、貯水池利用） ➢ダムの堆砂容量内貯留水活用の可能性に係る調整 ➢被害情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○適正な施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢取水、送配水施設等の点検、整備 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢ダムの堆砂容量内貯留水活用の申請、取水調整 ➢他水系からの水融通の検討、調整 ➢関係事業者への情報提供、連絡調整 ・水使用者の利用実態、被害状況確認 ・取水量制限の検討、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認 ➢活用できる補助事業の検討、調整 ➢他水系からの水融通の検討、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ○渇水対応に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢幹事会、調整会議への参加 ➢漁業関係者への情報提供 ○利用実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ➢漁業関係者等の利用実態の把握 ○行動・情報収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ➢ダム貯水率の把握、気象情報の確認